

2016～2017 釧路北ロータリークラブスローガン「堅実な精神で誠実な奉仕を」

7月13日(水) 本年度第2回(通算 第2831回)
「**クラブ全員協議会**」 夜間例会
担当/理事会 18時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

◆メーキャップ

6/4 富樫 孝之君、平井 昌弘君(会長幹事会)

7/7 富樫 孝之君、平井 昌弘君(釧路 RC) 7/8 富樫 孝之君、平井 昌弘君(白糖 RC)

◆出席報告【会員総数 73名 免除 6名 出席計算に用いた会員数 73名】

本日の出席率 出席者 46名 メーキャップ 6名 出席率 71.2%

前々回の修正出席率 出席者 56名 メーキャップ 12名 出席率 90.6%

◆ニコニコ献金(今年度累計 80,000円)

・本日のクラブ協議会よろしくお願ひします

～富樫 孝之君、坂入 信行君、中島谷 友一朗君、横田 國勝君

・本日の例会よろしくお願ひします ～平井 昌弘君、鈴木 圭介君、

・先日はありがとうございました ～小野寺 英夫君

・結婚記念日のお花、誕生日ケーキありがとうございました ～仁木 久司君

◆会長挨拶《富樫会長》



こんばんは本日のクラブ全員協議会、皆様のご出席ありがとうございます。

まず、先日の表敬訪問例会、緊張の中でも皆様方のご協力により無事終了することができました。改めて御礼申し上げる次第でございます。

表敬訪問は7月1日より南クラブ様から始まり、この一週間で第7分区の8クラブを表敬させて頂きました。

各クラブの会長さん達もしっかりと丁寧にご挨拶を申し上げておりましたが、私も北クラブの会長としてしっかりと会長方針と私どもの提唱クラブの釧路北ローターアクトクラブへのご理解とご協力、そしてご配慮いただいていることに対する御礼をしっかりと申し上げてきました。

前年度の白幡ガバナー補佐のアクトクラブに対しての特別な思い、IMを通して各クラブへの活動報告、アピールなど多くのステージを用意して頂き、本当に充実した一年であったと思います。今年度、10月にはローターアクトの2500地区の地区協議会が開催され、また45周年の記念の年でもありますのでしっかりと私どもも支援してゆかなければならないと考えておるところであります。

また今週末に東高校の学校祭のなかで、この北クラブの会員である平井君、川村君が実行委員会の中心として北海道の高校では初のプロジェクションマッピングのイベントを開催されるそうです。かなりの期待作ということでもし時間がある方は足を運んでみてはいかがでしょうか。これも地域の活性化の一つとして我が北クラブ会員の会員が活躍しているということでご紹介させていただきました。

本日は第一回目のクラブ協議会ということで本年度の活動を一緒に考えながら、また今年は三年に一度の国際ロータリーの規定審議会が開催され、様々な規定の変更や意味の解釈の仕方など、少々難しい面もあるかと思いますが、皆様と共に意見を頂きながら、クラブ運営を進めてゆきたいと思っておりますので本日より、どうぞ宜しくお願い致します。

◆幹事報告



① 表敬訪問が終了したクラブの報告

7月7日（木曜日）釧路クラブ・7月8日（金曜日）白糖クラブ 会長・幹事で出席してきました。

② 今後の表敬訪問スケジュール

7月19日（火曜日）浜中クラブへ訪問予定

③ 7月17日～18日 名寄にてローターアクト地区会長幹事会へ川村副幹事が出席予定

回覧

① 釧路北ローターアクトクラブ第2回例会のご案内

② ライラセミナーのご案内

② バギオ基金創立35周年記念祝賀会のご案内

③ 第15回ロータリー全国囲碁大会のご案内

「クラブ全員協議会」

会 長 富樫孝之

私、平成16年4月に入会させて頂きこの13年目で会長職を仰せつかりましてこの7月にハンマーを頂きスタートさせて頂きました。

私は今年で55歳になります。この北ロータリークラブの会長となるまでには私自身、様々な思いがありますので少しお話をさせていただきます。

ご存知の方もおるでしょうが私、ローターアクトのOBであります。学校を卒業して釧路に戻り、ただ単に家の家業である建設業を手伝い、平凡な生活を送っておりましたが、ある日、同業であり、大先輩でもある穂積さんからローターアクトクラブに入ってみないかとお誘いがあり入会したのが今日の私の原点でありました。

当時、世の中の右も左もわからず、目上の人に対しての口の訊き方すらわかっていない、ただ世間知らずな青年でありました。そこで出会った異業種の仲間、素晴らしいロータリアンの方々から社会の仕組み、職業というものの魅力、大切さ、そして人との繋がり、友情というものをしっかりと教えていただいたと思っております。その時はまだ「奉仕」という意味は正直、理解が難しいものでありました。

アクトを卒業し今度は青年会議所という団体へ入会させて頂き、今度は社会人、職業人としての自分の立ち位置、するべき役割を自分なりに勉強させていただきました。

そして 40 歳を過ぎてこの北ロータリクラブに入会させて頂き、多くの仲間、優しい先輩たちに恵まれ大変貴重な経験をさせて頂いております。そんな時にこの会長職の機会をいただきましたことに感謝、御礼を申し上げます。

そんな気持ちの中で本年度の会長方針、重点目標を説明させて頂きたいと思えます。

RI 会長、ジョン F ジャーム氏は「人類に奉仕するロータリー」とテーマを掲げました。私たちロータリアンは様々な分野でスキルの高い職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体であります。分かり易い例でいえばポリオ撲滅運動がそうであるように、もう 30 年以上継続しておりもう一歩で撲滅達成のところまでできています。我々としては金銭的に支援ということが現実ですがロータリーの会員であることが十分人類に奉仕している大きな役割の一つだと思います。

そこで私は本年度スローガンを「堅実な精神で、誠実な奉仕を」とさせて頂きました。自信を持って奉仕活動をするためには会員自身の日常、自分の職業がしっかりと充実、安定していることが理想であり、前提だと思います。堅実な精神でしっかりと生活し、本業も充実していなければ心からの奉仕活動は難しいのではと思います。

ロータリーのことばかりに没頭していつの間にか会社を潰した、業績が下がった、なんて本末転倒のようなことは絶対にあってはなりません。

その意識をもって普段の職業、ロータリー活動を誠実に続けることが、間違いなく地域の発展・活性化に繋がり、すなわち、最大の奉仕なのではないかと思う所であります。

家庭・職場が安定しているからこそ安心して、自信を持ってロータリー活動ができる。そんなスタンスで一年間活動してゆきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

◇ クラブ管理運営部門 ◇

クラブ管理・運営部門 理事 坂入 信行

当部門は会長方針の元、活力ある奉仕活動を実践する一年にしたいと考えております。

会員相互が理解を深め、自ら例会を楽しみ会員・家族が寄せるクラブへの思いを感じながら、親睦家族委員会・プログラム委員会・出席、資料管理委員会の 3 委員会と息の合った連携を図り、『チームワークと友情』を合言葉に、連絡を密にして運営を推進してまいります。

親睦家族委員会 委員長 田野 竜之介

副委員長 長内 信辰

副委員長 多田 洋平

今年度、富樫会長方針『堅実な精神で誠実な奉仕を』

クラブの原動力は、『会員同士の友情と親睦ではないか』と掲げております。

会員相互・会員家族相互の深いつながりを、親睦家族委員会では重要と考え

例会や行事に参加しやすい環境をしっかりと作り、おもてなしの精神でお客様には満足、

お子様、お孫様にはまた行きたいと思っただけのような会場づくり、
会員の皆様には、親睦が深まる居心地の良い場所を作り上げたいと考えております。
会長・幹事・担当理事と連携を取りながら、委員会一丸となっていきたいと思ひます。会員の皆様にも
ご協力を仰ぐことがあるかと思ひますが、ご理解のほどよろしくお願ひ致します。

プログラム委員会 委員長 本 間 明 美
副委員長 水 野 光 輝

本年度、プログラム委員会は「堅実な精神で誠実な奉仕を」の富樫会長方針の
と有意義な例会づくりを心がけます。
会員卓話は、マンネリ化から脱却するための新たな視点からテーマ選定し、内容の
濃い例会内容を企画致します。

また、新入会員卓話は1日でも早く新入会員の皆様が釧路北ロータリークラブに慣れていただける環
境づくりを推進させていただきます。
例会プログラムは出席向上に直接繋がる要因のひとつであります。例会が優先順位
の優位になるようなプログラム内容を提供できるよう活動して参ります。

出席・資料管理委員会 委員長 日 比 龍 雄
副委員長 吉 田 茂 樹

クラブ管理運営部門の親睦家族委員会・プログラム委員会と一丸となって行事、例会内容を盛り上げ会
員の出席率向上を目指します。
また、新入会員を始め一同が気軽に出席でき、親睦を深めていける為の活動を実施します！

◇ 会員増強・会員維持部門 ◇

会員増強・会員維持部門 理事 伊 賀 敬 司

今年度（2016～2017年）クラブの重点目標には退会者0、現会員の10%に当たる7名の純増と
あります。

会員の増強は、皆様のご協力を頂きながら実現にむけていけますが、退会については、0を大前提に目指
しますが、健康上の問題等どうしても防げない場合もありますので、退会者が出た場合にはその分入会者を
増やさなければなりません。

ですから今年度の会員増強は「一人が一人を勧誘大作戦」（会員倍增計画）を展開したいと思ひます。

会員の皆さん一人一人がこれからの一年間に一人だけで良いので、友人・取引先等の方を勧誘するだけで良
いのです。

後は、会長・幹事・会員増強委員長・理事でその方に、ロータリーの魅力・会員になることの具体的なメリ
ットを強調して伝え、入会して頂ける様尽力致します。

会員維持については、色々な事情もあるでしょうが、退会しようと思う前にどんなことでも良いので、委員
長・理事に一度お話し頂ける様お願ひ申し上げます。

会員増強・会員維持委員会 委員長 平澤 利 秀
副委員長 大澤 恵 介

今年度、会員増強・会員維持委員会では、富樫会長が掲げる「堅実な精神で誠実な奉仕を」の方針を念頭に純増7名！退会者0を！の目標達成に向けて取り組んで参ります。

会員の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

◇ 奉仕プロジェクト部門 ◇

奉仕プロジェクト部門 理事 丹羽 芳 広

奉仕プロジェクト部門はロータリークラブの活動の指針となる五大奉仕の内の「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」の四大奉仕部門より構成されております。

ロータリーの行動規範の中に、個人としてまた事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動すること。また、自分の職業スキルを生かして、若い人を導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高めることなどがあります。

我々ロータリアンはこの行動規範にのっとり、職業を通して社会に奉仕し、地域に住む人びとの生活の質を高める努力をし、他国の人びとの願いや問題に対する認識を培い、国際平和・親善・平和を推進しなければなりません。また、青少年・若者の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来をもたらすために彼らの生活力を高め、若い人々に将来への準備をさせることは各ロータリアンの責務です。

釧路北ロータリークラブの重点目標にも「地域社会に貢献する」ことが掲げられております。この重点目標達成のためにも、各委員会並びに会員皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

社会奉仕委員会 委員長 泰地 浩 幸
副委員長 高橋 貢
副委員長 山本 大 介

クラブの重点目標に「地域社会に貢献する」とあります。私たち会員が各分野の知識を身に着け、地域社会に起こっている問題や私たちに関心を持っている分野・問題を探り、地域の人々の暮らしを豊かにしより良い社会づくりに貢献していきたいと考えております。

会員皆様のご協力とご理解の程、宜しくお願い致します。

職業奉仕委員会 委員長 中島谷 友一朗
副委員長 伊勢 佳 訓

職業は社会に対する奉仕の中で一つの重要な機会であり、我々ロータリアンは率先してその職業奉仕活動を遂行する責務があります。

本年度の会長方針である「堅実な精神で誠実な奉仕を」を推進するために奉仕の原点を追究し、青少年には「職業」という概念に対する認識を深めて頂けるよう下記の事業を実施いたします。一年間よろしくお願いいたします。

国際奉仕委員会 (VTT・WCS・国際青少年交換) 委員長 菊池 美恵子
副委員長 高橋 邦弘

国際奉仕は国際理解・親善・平和を推進するために実施する全ての活動をいいます。
当クラブは、モンゴルにおける奉仕活動、その過程において、モンゴルのロータリークラブとの交流、また、台湾の宜蘭（イーラン）ロータリークラブを友好クラブとして親交を深めてきました。
当クラブの財産ともいえる、これらのクラブとの渡航交流は今年度は予定していませんが、友好関係の維持に努めていきたいと思えます。
また、教育識字率、そして平和と紛争に関しては、足元の国内の問題にも焦点を当てていけたらと考えています。

青少年委員会(ローターアクト・インターアクト・坂本新世代育成基金) 委員長 福田 雅嘉
副委員長 山岸 弘典

「堅実な精神で誠実な奉仕を」という富樫会長の方針に沿い、提唱クラブとして青少年委員会の充実を図り真心をもって活動します。クラブの重点目標に掲げられた「ローターアクト活動を積極的に支援」を基に、例会への参加や事業の支援、更には会員増強などを行い、親睦と奉仕活動を通して共に学び友情を深めたいと考えております。
釧路北ローターアクトクラブ会員がよりよい信頼関係のもと、充実した活動が継続出来るようサポートすると共に、様々な活動の中で成長していく機会を提供するよう取り組む所存です。

◇ 財団・米山部門 ◇

財団・米山部門 理事 高橋 哲也

1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、今年度100周年の記念する年になりました。この記念すべき年において、今まで以上にロータリー財団への認識と理解を深め、寄付金額の向上に繋げていきます。
富樫会長の定めるクラブの重点目標（「ロータリー財団100周年を祝おう」）を達成すべく、1人100ドル以上、クラブ全体で10,000ドル以上の寄付目標を設定し、結果を残せるよう努力と工夫に努めていきます。
また、併せて米山奨学基金、ポリオ撲滅献金、坂本新世代育成基金、足立ガバナー顕彰記念障がい者スポーツ基金の充実も図るべく、財団委員長と連携を取り合い事業に取り組んでいきます。

財団委員会 委員長 迫田 武
副委員長 北川 健二

今年度は、ロータリー財団100周年の記念する年になります。記念する年に今一度、「ロータリー財団」「米山記念奨学会」「ポリオ撲滅」の意義と重要性を会員皆様と共に理解し、会長方針である「堅実な精神で誠実な奉仕を」の遂行に勤めてまいります。

◇ アカデミー部門 ◇

アカデミー部門 理事 小野寺英夫

富樫会長の掲げられた今年度方針並びに重点目標に込められた思いを達成するためにはロータリー情報委員会、ロータリー研修委員会、広報委員会が連携しながら活動することが非常に重要と考えております。

アカデミー部門の活動が会員の皆さんの目となり耳となり口となれるよう1年間、堅実に誠実に取り組んでまいりますので会員みなさまのご協力よろしくお願い致します。

ロータリー情報委員会 委員長 石井 東 洋 彦
副委員長 足 立 功 一
副委員長 小 松 亮 次

富樫会長が重点目標に掲げている「ロータリーを理解する」ということは、知識を深めることがロータリーアンとしての資質と力量を向上させ、日々のロータリー活動を一層楽しいものにする、との思いが込められているのだと思います。

そのためには、まずは手近な情報源として「ロータリーの友」に目を通し、「Rotary Japan Web」を開いてみることをお勧めいたします。そして、R Iの動きや情報も的確にお伝えしながら、研修・広報両委員会と一緒に様々なロータリー情報の入手、提供に努めてまいりたいと考えています。

ロータリー研修委員会 委員長 中 嶋 嘉 昭
副委員長 松 原 久 幸
副委員長 能 登 信 孝

富樫会長方針「堅実な精神で誠実な奉仕を」を実践し、有意義で素晴らしいクラブであるという周知を会員の心に根付かせ、養い育てるために持続的成長が必要であります。会員同士がより良く知り合う機会を設けて、ロータリーとの出会いのきっかけや、関わり合いについて常に意識した委員会活動に努めます。

・担当例会

11月 9日 ロータリー理解（ロータリー情報委員会と共に）

2月 8日 ロータリー理解（ロータリー情報委員会と共に）

3月29日 家庭集会報告

・8月、11月、3月の3回（上期2回、下期1回）家庭集会を開催する。

・新入会員オリエンテーションを適時行う。

・アカデミー研修塾の開催。

広報委員会(会報・雑誌・IT) 委員長 工 藤 健 司
副委員長 篠 原 恒 也

本年度、富樫会長は「堅実な精神で誠実な奉仕を」を方針のテーマに掲げられ、6つの重点目標をクラブの指針とされました。広報委員会はクラブの皆様が一丸となり取り組むそのすべての活動に対し、会員間の情報共有、各種案内、対外的な発信の役割を担い、例会記録、ホームページの更新、SNSを通じた発信、会報などをタイムリーに取り組んでまいります。

メンバー皆様には原稿や情報、資料の提供をお願いしますとともに、1年間どうぞよろしく願いいたします。

◇ その他、理事・役員 ◇

会場監督 萩原昭博 副会場監督 吉田茂樹

クラブ例会及び諸会合が秩序よく正しく運営されるようにつねに心を配り、気品と風紀をまもり、会合その使命を発揮できるよう会員の皆様のご協力をお願い致します。

会長エレクト 森山義文

釧路地域は人口減少・経済の衰退という大変厳しい状況の中にあります。富樫会長の元全面的に協力し、60年の節目を迎える釧路北RCの会長エレクトとして伝統と歴史をさらに発展させ継続していけるよう一年間勉強させていただきます。

副会長 大友淳

会長方針の「堅実な精神で誠実な奉仕を」実践するため、会長の掲げるクラブの重点目標を念頭におき、2016～2017年度が素晴らしい一年になるように、微力ではありますが会長を支え、会員皆様のご指導、ご協力を頂きながらクラブ運営に参加する所存です。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

直前会長 佐渡正幸

本年度富樫会長の掲げるスローガン「堅実な精神で誠実な奉仕を」を実践すべく、直前会長としての立場で、釧路北RCの本年度の運営並びに更なる発展に寄与できるよう、ロータリー精神を貫き、初心を忘れることなく、そしていちロータリアンとしてロータリーの理念の追及に精進していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

会計 小林裕幸

会員皆様から納入された会費がクラブの予算に沿って活動していることを確認し、適正な出納処理をいたします。

坂本新世代育成基金・足立ガバナー顕彰記念 障がい者スポーツ基金・ニコニコ献金の管理に付きましても適正に管理させていただきます。

会員皆様には円滑な予算執行の為、期日まで会費を納入頂きますようお願い申し上げます。

会計監査 北山幸徳

以前会計であった経験をいかし、釧路北ロータリークラブの定款及び細則に照らし、さらに当該活動計画書での事業・行事計画通りに適正に業務が執行され、会計が出納及び帳簿の処理を適正に行っているか確認をして会員皆様方にご報告致したいと思っておりますので1年間宜しくお願い申し上げます。

